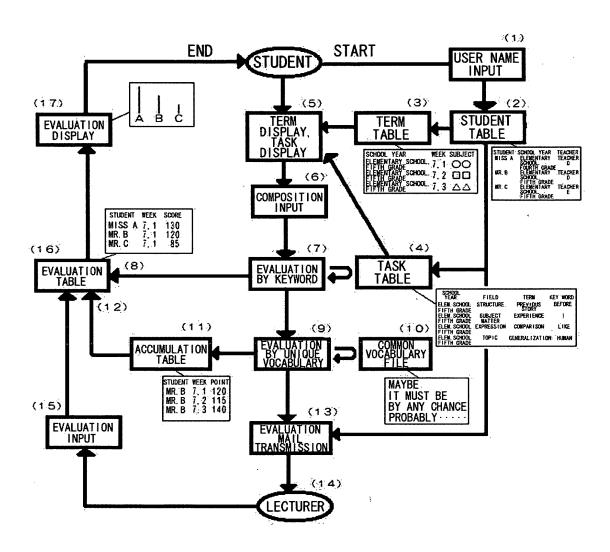
FIG.



CLASS LEVEL	WEEK	TASK ·
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	101	⊚はじめてできたこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	1 0.1	●私の好きな遊び、お父(母)さんの仕事
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	10.1	○道のはじまり
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	10.2	○木登(きのぼ)りをしたこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	10.2	将来なりたいもの、ゆるしてあげたこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	10.2	○並木の道、石の道
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	10.2	●子どものころ、わたしは(感)
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	10.3	〇野山に出かけたこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	10.3	○ ちえくらべ
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	103	●あなたがたはとくと(感)
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	10.4	○道はやさしい道でした。
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11:1	◎いたずらをしたこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.1	●木登りをしたこと、わたしの好きな食べ物
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.1	○車と人間
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.1	○わたくしは冬の秋田が(感)
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.2	〇お父さんやお母さんと遊んだこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.2	私の好きな日、バスや電車に乗ったこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.2	○絹の道、塩の道
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.2	●これまでの人の観察や(感)
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.3	○寒い日や雨の日
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.3	O川の道
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.3	●科学的態度(感)
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	11.4	○おまいりの道
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.1	◎小さいころから大切にしているもの
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.1	◆おいしかったことまずかったこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.1	○道と道のであうところは
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.1	○学問や科学の歴史(感)
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.2	○うれしかったことや悲しかったこと
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.2	○わたしのしているスポーツ
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.2	●ある日、五つになる(感)
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.3	〇もうすぐクリスマス(お正月)
ELEMENTARY SCHOOL 5TH GRADE	12.3	●数年前のことに(感)

LASS FI			KEYWORD			TERM	KEYWORD
MENTARY SCHOOL STR	UCTURE	中心を決める	いちばん 一番	ELEMENTAR SCHOOL 3RD GRADE	STRUCTURE	中心を決める	いちばん。一番
SENARY SU	BJECT ATTER	もしべだったら	もし だったら	ELEMENTAR SEO GRADE	SUBJECT MATTER	もし…だったら	もしだうたら
MENTARY SUR	BJECT Atter	会話	[f]/	SHO GRADE	SUBJECT MATTER	숲話	Γį
CORADE	arasion,	COCHERCIA SECTION	くついくつい	JAN GANDE	MATTER	自分がしたこと	私 わたし 僕 ぼく
SOURCE EXPE	RESSION	₹ う	そう	SED GRADE	SUBJECT MATTER	前の話聞いた話	前聞調
CHOOL EXP	RESSION	たとえ	まるで みたい よう	ELEMENTAR 3RD GRADE	EXPRESS 100	そう	ਟ ਰੇ
O1000 EXPT	RESSION	色音感:	色音感にいる おと	ELEVENTAR	EXPRESSION	たとえ	まるでみたいよう
MENTARY CHOOL 10 GRADE 10	OP1C	どうしてかというと。	どうして なぜ 理由 思 おも いちばん 一番 もし だったら	34D THY DE ETEMENT WAS	EXPRESSION	ですます	です。ます
SHADE TO	OPIC	思ったこと	思わも	SELEMENTAR SED GRADE	EXPRESSION	色音感じ	色 音 感じ いろ おと
CHIOL STR	RUCTURE	中心を決める	いちばん 一番	SAID BRYDE ETEMENTAR	TOPIC	たぶん	たぶん 多分
GRADE WA	BJECT ATTER	もし…だったら	もしだったら	SRD GRADE	TOPIC	思ったこと	思 おも
**************************************	ATTER 3		18 I % - 1864 to Property 1 + 2 to 4 to 10 to 1		STRUGIUME	中心を決める	いちばん 一番
GRADE EXP	RESSION	ぐらい	くろいくろい	ELENENTAR 4TH GRADE	SUBJECT MATTER	会話	Γij
CHOOL EXPS	RESSION	そう	そう	ELEMENTAR 41H GRADE	SUBJECT MATTER	自分がしたこと	私 わたし 僕 ぼく
CHOOL EXPE	RESSION	たとえ	ぐらい くらい そう まるで みたい よう	ATH GRADE	SUBJECT:	前の話聞いた話	前間調
GRADE EXP	RESSION	色音感じ	色 音 感じ いろ おと	4TH GRADE	EXPRESS I ON	たとえ	まるで みたい よう
EMENTARY SCHOOL EXPE	RESSION	声顔動作のようす	声 顔 ながら こえ かお	410 100	EXPRESSION	ですます	です ます
MENTARY CHOOL TO GRADE	OPIC	どうしてかというと	どうして なぜ 理由 思 おも	ELEMENTAT ATH GRADE	TOPIC	たぶん	たぶん 多分
MENTARY TO	OPIC:	思ったこと	思おも	ELEMENTAR	TOPIC	心の中で思ったこと	a).

CLASS	FIELD	TERM A	KEYWORD A	CLASS:	FIELD	TERM * **	KEYWORD **
ENEMIARY IN GRADE		中心を決める	いちばん 一番	IST GRADE	STRUCTURE	これからの結び	これから
DIENTARY TH GRADE	MATTER	会話	را	IST GRADE	STRUCTURE	複数の理由	理由
EMENTARY THE GRADE	HATTER	前の話聞いた話	前聞調	IST GRADE	SUBJECT MATTER	データ実例	データ
ENEMIARY THE GRADE	MATTER	体験実例	体験	IST GRADE	SUBJECT MATTER	体験実例	体験
EMENTARY SCHOOL THE GRADE	EXPRESSION	ことわざの引用	ことわざ 諺	IST GRADE	EXPRESS ION	たとえ	まるで みたい よう
EMENTARY SCHOOL TH GRADE	EXPRESS I ON	たとえ	まるで みたい よう	IST GRADE	EXPRESS ION	ユーモア表現	笑
THE MIAN	TOPIC	たぶん	たぶん 多分	BINEY F	EXPRESS ION	名言の引用	名言 言葉 ことば
ENEMI ARY		わかったこと	分かった わかった	SO OCC		是非の主題	よい良い
ENEMIARY TH STADE	\$i	中心を決める	いちばん 一番	1ST GRADE	TOPIC	反対意見への理解	確力リこ
ENEHTARY TH GRADE	SUBLIECT MATTER	もし・・・だったら	もし だったら	2ND GRADE	è	具体的説明の結び	例えば
DENTARY THE SKADE	SUBJECT BATTER	会話	Γj	2ND GRADE	STRUCTURE	複数の意見	意見・考え
EMENTARY SO HOO TH GRADE	SUBJECT NATTER	前の話聞いた話	前間調	27aD GRADE	SUBJECT MATTER	昔話の実例	昔話 童話
ENEMTARY TH GRADE	MATTER	体験実例	体験	2ND GRADE	SUBJECT MATTER	体験実例	体験
HVENTARY SCHOOL TH' GRADE	EXPRESSION	ことわざの引用	ことわざ 諺	2ND GRADE	EXPRESSION	たとえ	まるで みたい よう
EDENTARY	EXPRESS 10M		まるで みたい よう	210 GADE	EXPRESS I ON	ユーモア表現	笑
EMENT ARY	EXPRESSION	ユーモア表現	英	210 GRADE		名言の引用	名言 言葉 ことば
ENENTARY THE BRANE	TOPIC	たぶん	たぶん 多分	2ND GRADE	And a series	反対意見への理解	確かに
EMENTARY SCHOOL TH GRADE	TOPIC	一般化の主題	人 人間		<u> </u>	and the second s	

CLASS LEVEL	FIELD	TERM	KEYWORD ·	CLASS	FIELD,	TERM	KEYWORD
TED GRADE	STRUCTURE	複数の方法	方法		STRUCTURE	複数の原因	原因
STO GRADE		体験実例	体験	SOMOO 2ND GRADE	SUBJECT Matter	自然科学実例	自然 科学
NIDDLE JRD GRADE	SUBJECT MATTER	伝記実例	伝記	SONO 2ND GRADE	SUBJECT BATTER	体験実例	体験
JED GRADE	EXPRESS I ON	たとえ	まるで みたい よう			ことわざの引用	ことわざ 諺
	EXPRESSION	ユーモア表現	笑	SOHOOL 2ND GRADE	EXPRESS (ON	たとえ	まるで みたい よう
MIDDLE SIND GRADE	EXPRESSION	詩の引用	詩歌	SCHOOL 2ND GRADE	EXPRESS I ON	ユーモア表現	英
SONO SKADE	EXPRESS I ON	名言の引用	名言 言葉 ことば		EXPRESSION	自作名言	ではなく でなく
SCHOOL E SRO GRADE	TOPIC	生き方の主題	生き	SOHOOL 2ND GRADE	TOPIC	社会問題の主題	139
MIDDOLE SCHOOL SRD GRADE	TOPIC	反対意見への理解	確かに	SCHOOL 3RD GRADE	TOPIC	反対意見への理解	確かに
		複数の方法	方法		STRUCTURE	対策	対策
SCHOOL IST GRADE		体験実例	体験	SCHOOL 3RD GRADE	SUBJECT NATTER	体験実例	体験
SCHOOL 181 GRADE	SUBJECT MATTER	歴史実例	歴史	HIGH SCHOOL 3RD GRADE		読書実例	読書
IST GRADE	EXPRESSION	ことわざの引用	ことわざ 諺	SCHOOL 3RD GRADE	EXPRESS I ON	ことわざの引用	ことわざ 諺
	EXPRESSION	たとえ	まるで みたい よう			たとえ	まるで みたい よう
		ユーモア表現	笑		EXPRESSION	ユーモア表現	2
SCHOOL IST GRADE	EXPRESSION	自作名言	ではなく でなく	SOMOODE 380 GRADE	EXPRESS ION	自作名言:	ではなく でなく
SONOOL	TOPIC	当為の主題	べき	SCHOOL 3RO GRADE		反対意見への理解	確かに
ST GRADE	TOPIC	反対意見への理解	確かに	SCHOOL 3RD GRADE	TOPIC	予測問題の主題	予想 予測

作文の丘記事ー覧 新規発言 新規作文 2003/10/14 76937 山 フルテ YEAR: 2003 / MONTH: / WEEK: DAY: MONDAY TEACHER CODE (ENGLISH CHARACTERS): ino me PASSWORD: **** TITLE NAME: SMILY TIME USED TO WRITE THE ESSAY: APPROXIMATELY MINUTES (OMITING TIME USED FOR NOTES)	カかったこと 報点:書き出しの結	想文 表現:たとえ 顕射:前の話聞いた話 表現いる び/作文 字数:800字以上 表記:常体で書く	いつなおうた 土縄:
TEACHER CODE (ENGLISH CHARACTERS): Jun PERSONAL CODE (ENGLISH CHARACTERS): Ino me PASSWORD: **** TITLE NAME: SMILY TEXT:		<u>新規発言</u> <u>新規作文</u>	
TITLE NAME: SMILY			
		·	
TIME USED TO WRITE THE ESSAY APPROXIMATELY MINUTES (OMITING TIME USED FOR NOTES)	JEXT:		
	TIME USED TO WRITE THE ESSAY	:APPROXIMATELY MINUTES (ONITING TIME US	SED FOR NOTES)

New Application: Katsuaki NAKANE Filed: May 26, 2006 20 sheets of drawings FIGS.1-27

RABIN & BERDO, P.C.
Atty Docket: SATO 134NP

Customer NO.: 23995

FIG. 7

●私の好きな達び、お父(母)さんの仕事健成:要り/感想文 表現:たとえ 顕材:前の話聞いた話 表現:いろいろな思った 主面:わかったこと 機成:書き出しの結び/作文 字数:800字以上 表記:常体で書く



作文の丘 記事一覧 | 新規発言 | 新規作文●作文 ◆評価 ■課題 ★解説 ▲質問 ▼回答 ®その他 2003/11/26 28466

◆ 赤ちゃんと子供の遊びの違い ひつじ 2002/10/04 00:00:00 mo jun 10-1

字数 854 字 構成 題材 ② 表現 ② 主題 ②



目標の字数 800字をクリアしました。

「ガタン」私の好きな遊びは、タイヤおにというないズルの遊び。タイヤおにとは、タイヤをまわりにひいて、おにを決める。あと、タイヤから落ちたらおこになる。そういう遊び。いつも毎日、学校から帰る途中に友達とやって行く。最低五人以上はいたほうが楽しい。二人、三人とかだとすぐタッチができてしまうのでおもしろくない。皆さんは人が多いほうがすぐタッチされるとおもうとおもうかもしれないけれど、私たちは多いほうが楽しいと思う。帰るときに友達が少ないとやっていかないけれど、やはり人が多いときには必ずやっていく。パズルはいムスターやベンギンなどをやる。今日はハムスターのパズルをやった。すぐできた。すぐできてしまったのであまりたのしくなかった。ほかにあるパズルは、飛行機のパズル・ミッキーのパズルなどをやる。

お母さんに聞いた話では、私が赤ちゃんの頃、つみきとかアンパンマンの乗り物で遊んでいたらしい。私はもう赤ちゃんの頃のことは覚えていない。記憶はすぐ忘れてしまう。つみきがたおれてしまうと一人でおこっていたらしい。今、思うとなんでおこったんだろうと思う。まるでわがまませいじんの一人のように思えた。赤ちゃんの頃の写真を見ると太っていた・・・。その写真を見たとき、「こんな太っていたんだ」と思った。アンパンマンの乗り物は、乗る所の下に物を隠す所があってそこに私はなった隠していた。兄はサッカー。ほどんど毎日サッカーの部活があるので遅く帰ってくる。だから兄は疲れたようで私が、じゅくから帰ってくると渡ている。たまに起きているときもある。お母さんは、木曜日以外仕事なのでたいへんそうだ。お父さんは、毎日会社ご行っている。おそいときは私が宿たあとにかえってくることがある。おばあちゃんは会社をやめてしまったのでいつも家にいる。私は、好きな遊びをもうすこし増やしたいと思っている。好きな遊びをもうすこし増やしたいと思っている。好きな遊びを増やすためには友達をもっと増やしたらいいということが分かった。赤ちゃんの頃と成長した子供の遊びは変わっていくということが分かった。

New Application: Katsuaki NAKANE

Filed: May 26, 2006

20 sheets of drawings FIGS.1-27

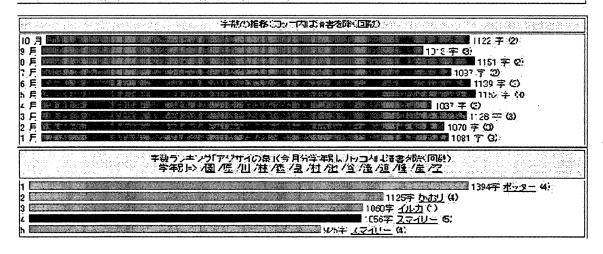
RABIN & BERDO, P.C. Atty Docket: SATO 134NP Customer NO.: 23995

FIG. 8

WEEK	TITLE TO BE SEED OF	TEACHER	SELF STUDY	CONTENT	NUMBER OF LETTERS	STRUCTURE	SUBJECT	EXPRESSION	TOPIC	SIGNAGE	VOTE
73	7. 8道 📅	ุนา								lai j	
74	レオンの散歩ースポーツ 評	นา		Ø	1174字	- W	9	<u>©</u>	0	© :	いせそ
<u> 81</u>	H.1通 ∰	เมา								Î.	
82	自分の意志を一番に 証	ุ้นา		0	10457	0	9	 ⊕	0	O	
<u>83</u>	体験学習とは一体 ! <u>証</u>	ุนา		(1256字	(Q)	②	<u> </u>	Q	(O	
<u> H4</u>	<u>自分化度走を大切こ 註</u>	์เมา		(ộ)	Y4.74	(ý)	(5)	త్తు	⟨ξ⟩.	(ộ)	しいわし
21	心の一番 迂	ู้ บา		0	10157	0	9	○	(©	O	
<u>92</u>	犬・イキリス・日本、 註	นา	48	(1127字	0	9	0	(O)	0	
<u> 9:3</u>	かいさつこち食味はあり! 25	์เมา		⟨ô⟩	HJ67	⟨ô⟩	(Ž)	, õi	ζĈ	⟨ô⟩	
94	<u> 孔の一番を 汗</u>	un		0	1.087	₩	9	(S)	(C)	O	いせそ
TILL T	がんばれる母さん! 詳	ูนา	48	(è)	1223字	(0)	(ð)	,Ö,	(Ē)	(6)	- ;
10.2	人間としての真実を言語	นา		©	1021子	<u> </u>	0	<u> </u>	0	0	

自分の体験をもとに、言いにくい言葉について考えることができました。人間には、強にも言いにくい言葉でいうものかあります。もちそん、それは、状況によってさまさまだけれど、いっても、思っていること、言わなくてはならないことをすっきりとをよる人はなかなかいませんよっ。特に相子がこわい先生だったりずると、かなりの男氏が必要です。(笑、コマノリーでんか言えなかった。言を同じ虹の男の子は長点を持って(と言うよしむしろ合裕を持って)、先生に言いに行ってくれたのね。これいはすの先生が失いながらその男の子の話を自然に気付えのてくだこったのは、「その子の言葉がはっきりしていてことはカグひさもすがたももっきりしていたから」と書いていまでか、きっとそうだと思いますよ。

移びの「食在感から言葉を出て良利をしてもんと支持もか任わる」という点もスマイリーであらしい或いお摘です。 ざいしく いる妹も肯在と持ってきちんと任えていかれるようになりだいですね。



Customer NO.: 23995

8

FIG. 9

"あるんだなあ"、"いかなければ"、"いかなくては"、"いつのまにか"、"おもいました"、"しかたがない"、"しまいました"、"たのしかっ た"、"できなかった"、"とんでもない"、"なぜかという"、「あるんだな"、「ありません"、"いいました"、"いきました"、"いけません"、"い つまでも""いなかった"、"いろいろな"、"おこなって"、"おもいます"、"おもしろい"、"かごよって"、"さまざまな"、"しかたない"、「しだ がって、"したくない"、"したくなく"、"しています"、"しなければ"、"しれません"、"ちかいない"、"できません"、"わからない"、"あったら"、"あらゆる"、あります"、"あるいは"、いいます"、"いえない"、"言えない"、"いかねば"、"いきたい"、"いくつか"、"いけない"、"い ちばん"、"いました"、"いれば"、"いろいろ"、"いろんな"、"いわゆる"、"いわれた"、"言われた"、"いわれて"、"言われて"、いわれ る"、「言われる"、"おかしな"、"おもしろ"、"かえって"、"かならず"、"必ずしも"、"きちんと"、"きました"、"くださる"、"くやって"、"けっし で、「けれども、「ください、「さらなる、「しっかり、「しなから、」「しばらく」、「しました」、「しまった」、「しまって、「しれない」、「すいぶ とも"、"たいてい"、"たくさん"、"たしかこ"、"だったら"、"だったり"、"たとえば"、"たのしい"、"だろうし"、"ちゃんと"、"ちょうど"、"ちょっ と、"つけたい"、"っている"、"できたら"、"できない"、"でしょう"、"どうして"、"どおして"、"とっても"、"とこかべ"、"どんどん"、"ないか』 と""なおかつ"、"なかった"、"なかなか"、"なのです"、"ならない"、"なれない"、"なかコま"、"なるべく"、"なんだか"、"なんとか"、"で っくり、『ひたすら、『日まとんど》、『まんとう』、『まったく』、『みたいな』、『みたいに』、『身に付け、『みました』、『もしくば』、『もちろん』、『も っとも、"もらえる"、"もらった"、"もらって"、"やっぱり"、"ゆっくり"、"ようやく"、"よかった"、"わかった"、"わたって"、"われわれ"、"・・・"、「あった"、あって"、あとで"、「あまり"、"あるし"、"あれば"、「あろう"、「いかに"、「、いくら"、「いける"、「いける"、「いこう"、「い たり、「いつか、「いった」、「言った」、「いって、「言って、「行って、「いつも」、「いない」、「いなく」、「します」、「いれた」、「いわば、「うちに、「うまく、「えない、「得ない」、「おいて、思った、「思って、「かった」、かつて、「かなり、「からで、からで、かんば、「きっと、「きます。、「下さい、「くない、「くらい、「くれた」、くれる、「けれど、「ければ、「こない、「これら、「こんと」、「こん な"、"さすが"、"さらに"、"される"、"しかし"、"しかも"、"じたい"、"したら、"したり"、"しって"、"しない"、"しまい"、"じまう"、"します" よう"、すぎて、『すぎる"、『少ない、『少なく"、"すぐに"、"すこい"、"すこく"、"すこし"、「ずっと"、"すでに"、"すべて"、"すれば、"せざ る"、そこの"、そして、"そっと"、それで、"それら"、そんな"、だけと"、確かに"、例えば、だった、だって、だなど、たぶ ん"、"たまに"、"だろう"、"ついて"、"ついに"、"つきに"、"つけた"、"つけて"、"つける"、"ったら"、"つまり"、"つもり"、"つれて"、"でき る"、"出来る"、"という"、"どうせ"、"とおり"、"ところ"、"とって"、"とても"、"とんな"、"なかで"、"なから"、"なせか"、"なった"、"なっ て、"なのだ"、"なので、"なのに"、"なのよ"、"なれる"、"ならば、"なろう"、"なんで、"なんで、"なんと、バロくい、"ロスくく"、「こよ る。、「のかが、「のかは、「のかも、「のです」、「はかり、「はじめ」、「はずだ」、「はずで」、非常に、「ひとつ」、「ひとり」、「ほしい」、「ほ んと、「まさご、「ました」、「まして、「までは、「まるで、「みたい」、「みたり」、「みます"、「みれば、「みんな」、「もしろ、「もった」、「持っ た"、"もって"、"もっと"、"最も"、"ものか"、"もらう"、"やがて"、"やすい"、"やった"、"やって"、"やっと"、"やはり"、ような"、"ように"、よって"、"おまど"、"らしく"、"らしさ"、"らない"、"られる"、"るかの"、"わかる"、"わたし"、"私たち"、わたり"、"わたる"、"わりと"、"わりに"、"われた"、"われる"、"んだな"、……、"ああ"、"あと"、"あの"、"あり"、"ある"、"しい"、"言い"、「いう"、"言う"、"言え"、"言 わ"、"行き"、"以上"、"以上"、"いた"、"一番"、"いて"、"いる"、"いま"、"上で"。うち"、"えは"、"行な"、"行い"、"行う"、"行え"、行わ"、"思い"、思え"、"思わ"、"かち"、かち"、かも、"かも"、から、"考え"、"関い"、"悪い"、"きた"、"きて"、逆に、"今日"、"べる"、"リナ どうごうできこうできこうできょうこれでこのできえてきなってきれてきるできいってしかでしたでしてでしゃて知れて好 き"、過ぎ、『すぐ"、少し、『ずつ"、『ずこ、「全て"、『すら"、『する"、『せず"、『ぜひ"、『せよ"、『そう"、『そこ、『その"、『それ"、た い゛、「対い」、「大切」、「だけ」、「たち」、「楽し」、「ため」、「たら」、「たり」、「だり」、「だれ」、「カスコ」、「つけ」、「った」、「つつ」、「って"、「でき"、「で

FIG. 10

昔々、あるところに、お鈴さんとお婆さんが暮らしていた。ある日、お婆さんが川で洗濯をしていると、川上から大きな桃が流。 れてきた。桃を割ってみると、中から桃太郎が出てきた。桃から生まれた桃太郎は成長し、鬼を退治に出かけた。桃太郎は、 途中で犬、猿、雉に出会い、キビダンゴを分けて家来にした。犬、猿、雉の協力で鬼を退治した桃太郎は、鬼の宝を持ち帰り、 お鈴さんお婆さんといつまでも幸せに暮らしたとさ。

FIG. 11

昔々 爺さん お婆さん 暮ら日 婆さん 川 洗濯 川上 大き 桃 流れ 桃 割 中 桃太郎 出 桃 生まれ 桃太郎 成長 鬼 退治 出け 桃太郎 途中 犬 猿 雉 出会い キビダンゴ 分け 家来 犬 猿 雉 協力 鬼 退治 桃太郎 鬼 宝 持ち帰 爺さん婆さん 幸 せ暮ら

Customer NO.: 23995

FIG. 12

1 昔々

2 爺さん

3お

4 婆さん

5 暮ら

6 🗄

7 婆さん

8.11

9 洗濯

10川上

11 大き

12 桃

13 流れ

14 桃

15 割

16 中

17 桃太郎

18 出

19 桃

20 生まれ

21 桃太郎

22 成長

23 鬼

24 退治

25 出

26 け

27 桃太郎

28 途中

29 大

30 液

31 雉

32 出会い

33 キビダンゴ

FIG. 13

語彙 出現回数 桃太郎 4 婆さん 3 桃 3 鬼 3 爺さん 2 暮ら2 出 2 退治 2 大 2 猿 2 难 2 昔々1 お1 **B** 1 JII 1 洗濯1 川上1 大き 1 流れ1 割1 中1 生まれ 1 成長1 **リ**1 途中1 出会い1 キビダンゴ 1 分け1 **家来1** 協力 1 宝 1 持ち帰1 幸世 1

New Application: Katsuaki NAKANE

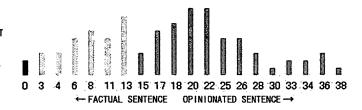
Filed: May 26, 2006

20 sheets of drawings FIGS.1-27

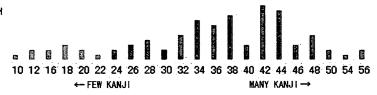
RABIN & BERDO, P.C. Atty Docket: SATO 134NP Customer NO.: 23995

FIG. 14

THINKING VOCABULARY: O WORDS (RAW SCORE: O) OUT OF 100 PEOPLE THOSE RANKED 95TH \sim 5TH USE 3 \sim 35 WORDS. THESE ARE FEWER THAN 14 THINKING WORDS PRESENT AND THE SENTENCE IS THEREFORE CALCULATED AS A FACTUAL SENTENCE. THE MINIMUM CALCULATION IS , THE MAXIMUM IS 30. IT IS WEIGTED \times 2.



KANJI PERCENTAGE: 3196
OUT OF 100 PEOPLE THOSE RANKED 95TH ~ 5TH
USE 17 ~ 5096. THE PERCENTAGE OF KANJI
USED IN THE UNIQUE VOCABULARY.
THE CALCULATION MINIMUM IS 10.
THE MAXIMUM IS 40.
IT IS WEIGHTED ×1.



UNIQUE VOCABULARY TYPES:111TYPES

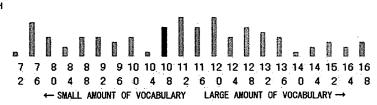
(RAW SCORE:31, MAXIMUM:191)

OUT OF 100 PEOPLE THOSE RANKED 95TH ~ 5TH
USE 77 ~ 164 TYPES.

THE MORE-TYPES OF UNIQUE VOCABULARY USE
THE RICHER THE VOCABULARY.

THERE IS NO MAXIMUM FOR CALCULATION.

IT IS WEGHTED × 1.





SCORE 28 POINTS (MARGIN OF ERROR BASED ON NUMBER OF LETTERS: -20~76)

UNIQUE VOCABULARY

音々、あるところに、お爺さんとお婆さんが、暮らしていた。ある日、お婆さんが川で洗濯をしていると、川上から大きな桃が流れてきた。桃を割ってみると、中から桃太郎が出てきた。桃から生まれた桃太郎は成長し、鬼を退治に出かけた。桃太郎は、途中で犬、猿、雉に出会い、キビダンゴを分けて家来にした。犬、猿、雉の協力で鬼を退治した桃太郎は、鬼の宝を持ち帰り、お爺さんお婆さんといつまでも幸せに暮らしたとさ。

FIG. 15

COMPOSITION	E-RATER	JESS	PRESENT APPARATUS	NUMBER OF LETTERS
A	4	6.9	35	687
В	3	5.1	30	431
C	6	8.3	57	1884
D	2	3.1	15	297
E	3	7.9	58	726
F	5	8.4	60	1478
G	3	6	34	504

FIG. 16

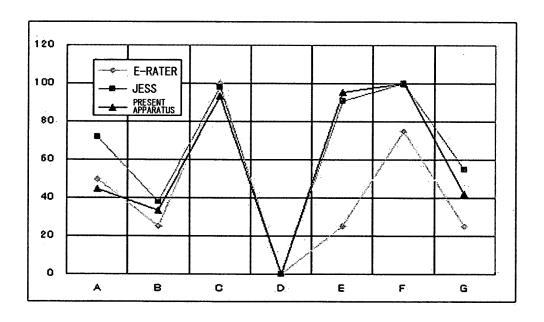


FIG. 17

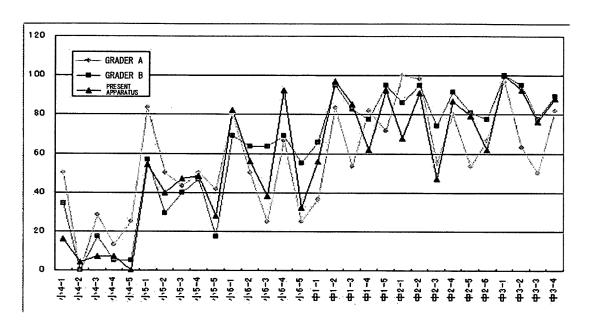


FIG. 18

COMPOSITION	GRADER A	GRADER B	PRESENT APPARATUS	COMPOSITION	GRADER A	GRADER B	PRESENT APPARATUS	COMPOSITION	GRADER A	GRADER B	PRESENT APPARATUS
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 4. CLASS 1	50	34	10	ELEMENTARY SCHOOL GRADE 6, CLASS 1	80	69	82	MIDDLE SCHOOL GRADE 2, CLASS 1	100	86	68
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 4. CLASS 2	0	0	4	ELEMENTARY SCHOOL GRADE 6. CLASS 2	50	64	56	MIDDLE SCHOOL GRADE 2, CLASS 2	98	·95	.91
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 4. CLASS 3	28	17	7	ELEMENTARY SCHOOL GRADE 6, CLASS 3	25	64	38	MIDDLE SCHOOL GRADE 2. CLASS 3	55	74	47
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 4, CLASS 4	13	5	7	ELEMENTARY SCHOOL GRADE 6. CLASS 4	67	69	93	MIDDLE SCHOOL GRADE 2, CLASS 4	80	91	87
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 4. CLASS 5	25	5	0	ELEMENTARY SCHOOL GRADE 6. CLASS 5	25	55	32	MIDDLE SCHOOL GRADE 2, CLASS 5	53	81	79
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 5, CLASS 1	83	57	54	MIDDLE SCHOOL Grade 1, Class 1	37	66	56	MIDDLE SCHOOL GRADE 2. CLASS 6	67	78	62
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 5, CLASS 2	50	29	40	MIDDLE SCHOOL Grade 1, Class 2	83	95	97	MIDDLE SCHOOL GRADE 3, CLASS 1	97	100	100
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 5, CLASS 3	43	40	47	MIDDLE SCHOOL GRADE 1, CLASS 3	53	83	85	MIDDLE SCHOOL GRADE 3 CLASS 2	63	95	93
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 5 CLASS 4	50	47	49	NIDDLE SCHOOL GRADE 1, CLASS 4	82	78		MIDDLE SCHOOL GRADE 3, CLASS 3	50	78	76
ELEMENTARY SCHOOL GRADE 5. CLASS 5	42	17	28	MIDDLE SCHOOL GRADE 1. CLASS 5	72	95	93	MIDDLE SCHOOL GRADE 3, CLASS 4	82	90	88

New Application: Katsuaki NAKANE

Filed: May 26, 2006 20 sheets of drawings FIGS.1-27

RABIN & BERDO, P.C. Atty Docket: SATO 134NP Customer NO.: 23995

FIG. 19

【本文】

Many people are different because they are raised however their parents want to, but in my occation my parents raised me to respect other's especially your elders. This experience I had had to do with and old lady, she wanted to cross the street but she could not get down to the street because the concrete was to thick and she could not step down,

She had some trouble, especially since she was carring her big bag that old people carry, I looked at some people that past right by her and didn't even pay attention to her and since I was there I decided to help her even though I didn't want to, but I felt that I should because that was the way I was raised.

So I went up to her and asked her if she needed some help, she said yes, took her hand to help her down and walked her across the street after all doing this felt good even though I didn't want but I did. In that occasion, I know that many people should of done it but they didn't want to, why because probably they didn't care, but in my opinion people have to do what the feel they should do not want they want to do because if they did the world would be much different.

FIG. 20

POWERFUL VOCABULARY

	because but but but but
but but	

FIG. 21

MATERIAL VOCABULARY

ı	12	her	9	she	б	to	6	people	5	because	5	didn't	5	to,	3	had	3	do
street	3	even	3	should	3	reised	2	perents	2	in	2	especially	2	end	2	could	2	since
was	2	though	2	felt.	2	if	2	but	2	went	2	Many	1	different		ere	ı	however
their	1	occetion	1	me	T	respect	Ī	other's	ī	elders.	ī	expenence	1	lady,	1	wanted	ī	cross
get	1	concrete	1	thick	ı	step	ī	down.	1	She	T	trouble,	ī	carring	1	beg	1	old
carry,	1	looked	1	at	T	pest	1	by	1	bañ	T	attention	1	decided	ī	MaA	1	reised.
So	1	uр	1	asked	T	needed	1	help,	1	seid	T	yes,	T	hend	ī	welked	ī	ecross
after		ell	ī	doing	Г	did.	1	In	ī	occesion,	1	know	Ī	that	T	of	1	iŧ
why	m	probably	1	care,	1	opinion	1	the	ī	feel	ī	did	T	world	T	would	T	be

FIG. 22

SOPHISTICATED VOCABULARY

people 5 because 5 didn't 5 street 3 should 3 raised 2 parents 2 especially 2 though 2 different 1
however 1 occation 1 respect 1 other's 1 elders. 1 experience 1 wanted 1 concrete 1 trouble, 1 carring 1
carry, looked attention decided raised. needed walked across occasion, probably
opinion 1 different 1

New Application: Katsuaki NAKANE Filed: May 26, 2006 20 sheets of drawings FIGS.1-27 RABIN & BERDO, P.C.

Atty Docket: SATO 134NP Customer NO.: 23995

FIG. 23

	A	В	C	D	E	F	G
OVERALL SCORE	76	72	134	59	84	113	70
THINKING VOCABULARY	63	71	74	62	58	68	61
SERIOUS VOCABULARY(KANJI)	81	71	1 31	62	99	114	62
UNIQUE VOCABULARY	80	73	1 27	57	86	114	74

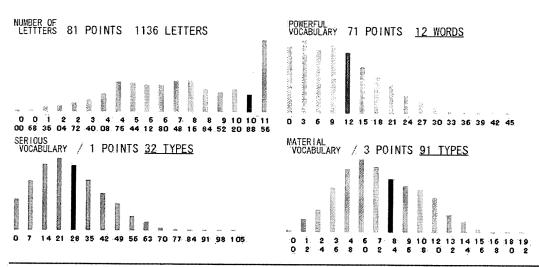
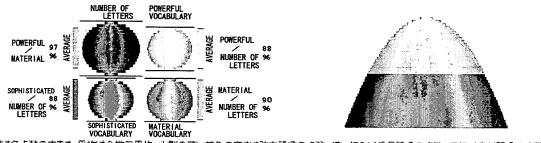


FIG. 25



円型は各点数の大きさ。平均は全学年平均。山型の薄い虹色の高さは強力語彙の点数、濃い虹色は重量語彙の点数、底辺は崇林語彙の点数。

FIG. 26

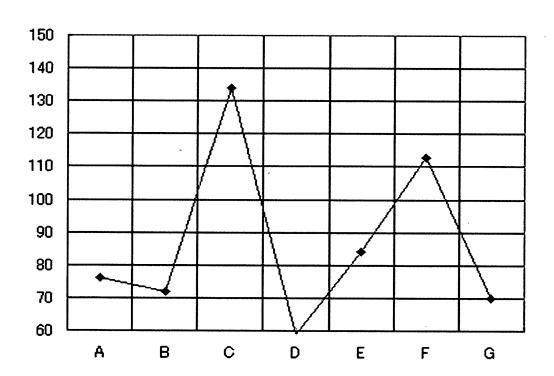


FIG. 27

